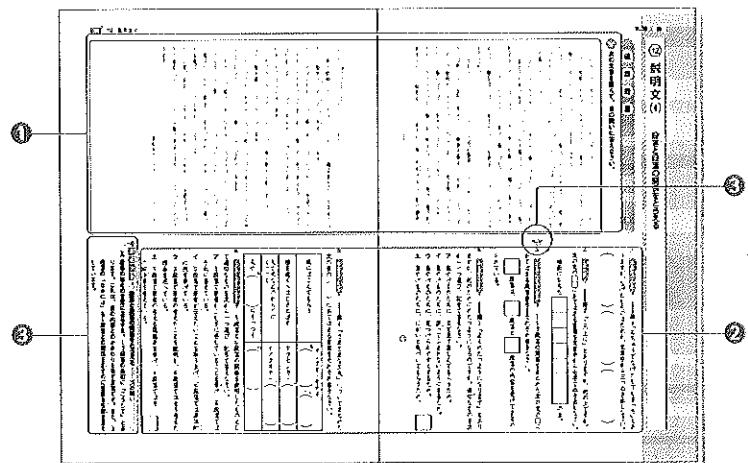


この本の使い方

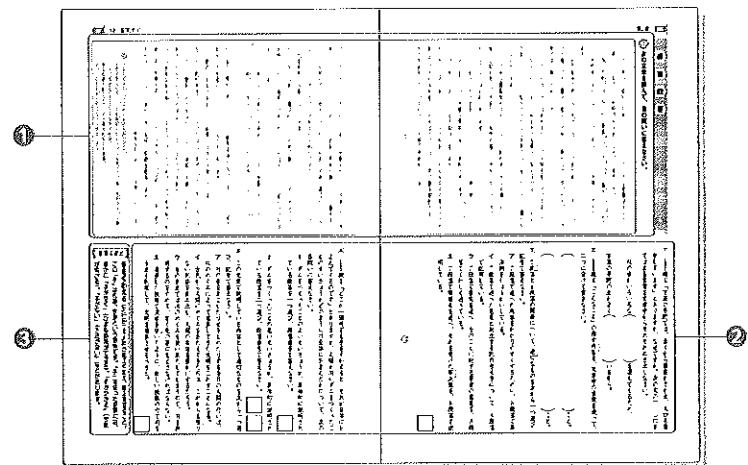
単元 1つの単元を4ページでしっかり学習しよう。



確認問題

■良質な文章と問題に取り組もう。

- ①文章の内容をしっかりと読み取ろう。
- ②学習テーマを中心とした基本的な問題に取り組もう。
- ③「双葉マーク」の問題は単元のポイントとなるので、解説とあわせてしっかりおさえよう。

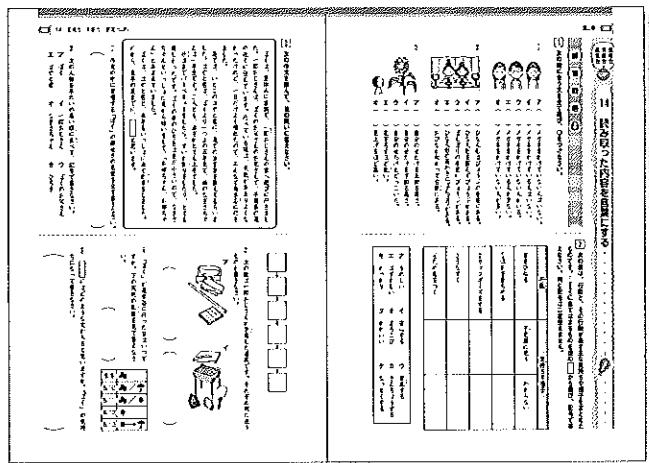


練習問題

■いろいろな問題に取り組み、真の読解力を身につけよう。

- ①文章の内容をしっかりと読み取ろう。
- ②確認問題よりステップアップした問題にチャレンジしよう。
- ③「言葉のまど」で文章中の言葉について考え、理解を深めよう。

章末 章の最後に「思考力・判断力・表現力UP!」の問題にチャレンジしよう。



生活や学習活動上のさまざまな場面に生きる「思考力・判断力・表現力」を養うため、いろいろな問題を用意しました。各章の学習内容を踏まえた内容なので、スムーズに取り組むことができます！

★学習の準備や振り返りに使おう！ ➤文学的文章・説明的文章の読み取り方 ➤詩の基礎知識 ➤問題の考え方
★語い力を高めよう！ ➤言葉の学習・言葉のきまり
★学年の最後にやってみよう！ ➤総仕上げテスト

章	単元名	ページ	学習予定期	学習日	チェック欄
☆ 文学的文章の読み取り方		8~9	6~7	4~5	
☆ 詩の基礎知識		10~11	12~15	16~19	
☆ 説明的文章の読み取り方		20~23	24~27	28~31	
☆ 問題の考え方		32~37	38~41	42~45	
① 物語(1) 場面をとらえる	1	16~19	17~20	18~21	
② 物語(2) あらすじをとらえる	2	20~23	21~24	22~25	
③ 詩(1) 詩の形式や表現上の特色をとらえる	3	24~27	25~28	26~29	
④ 説明文(1) 指示語の指す内容をとらえる	4	28~31	29~32	30~33	
⑤ 説明文(2) 接続語の役割をとらえる	5	32~37	33~36	34~37	
⑥ 言葉の学習・言葉のきまり(1) 部首・画数／漢字辞典の使い方／指示語(こそあど言葉)・接続語(つなぎ言葉)	6	38~41	39~42	40~43	
⑦ 思考力・判断力・表現力CPー 指示内容を読み取る・文をつなぐ	7	42~45	43~46	44~47	
⑧ 物語(3) 人物の様子や行動をとらえる	8	46~49	47~50	48~51	
⑨ 物語(4) 人物の気持ちをとらえる	9	50~53	51~54	52~55	
⑩ 物語(5) 人物どうしの関係をとらえる	10	54~57	55~58	56~59	
⑪ 説明文(3) 段落の要点をとらえる	11	58~61	59~62	60~63	
⑫ 説明文(4) 段落と段落の関係をとらえる	12	62~67	63~66	64~67	
⑬ 言葉の学習・言葉のきまり(2) 熟語の読み方・特別な読み方をする言葉／二字熟語の構成／いろいろな意味をもつ言葉	13	68~71	69~72	70~73	
⑭ 思考力・判断力・表現力CPー 読み取った内容を言葉にする	14	72~75	73~76	74~77	
⑮ 物語(6) 場面の様子を想像する	15	76~79	77~80	78~81	
⑯ 物語(7) 場面の変化をとらえる	16				

文学的文章の読み取り方

●物語とは…すじ（ストーリー）のある話の中で、登場人物の行動や会話、「できごと」などを通して、作者の思いが表現されている文章。

例文

たかしは、ひとりで東京から青山へ出発した。こんな長い旅をひとりでするのは、もちろん初めて。たかしにとつては、喜平じいがまつかなくまの口へ、げんこつを突つこんだくらいの勇気をだしたつもりであつた。

「ほっちゃん、ひとりで旅をしているのですか。」
小田原をすぎたころ、となりの席の人が初めて話しかけてきた。

たかしは、いよいよ来ただぞと思ひ、用心しながらゆつくりふりむいた。スーパーのやさい売り場のおばさんによくにた、目の大きな人である。わるい人ではなさそうだ。

だまつてこつくりすると、おばさんはたかしの顔をのぞきこむよ
うにして、

「どこまで？」

「青山……岐阜の山おくです……ぼくの母さんのかあちゃんの生まれたところなんですね。新幹線は名古屋で降りるけど。」

「はい……母さんもいっしょに行くはずだつたんですが、急に用事
ほう、お母さんのさとへ行くの。」

**ポイント
1**

・場面とは、物語の中できごとが起こっているその場の風景や様子、ふんわりなどのことです。

「ふつ」「と」で「だれが」「どうした」を読み取ります。

例題 1 この文章の場面について次のようにまとめました。
にあてはまる言葉を、文章中からぬき出しなさい。

が、母さんの生まれた岐阜の

行くとちゅうの
中の場面。

様子や行動をどう見る

「だれが」「どうした」「どのようだ」をとらえて、登場人物の様子や行動を読み取ります。

例題 2 — 線① 「おばさんはふくろの中からにぎりめしをとり

「だし」とあります、たかしはぎりめしをどうしましたか。適切なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア おなかがすいていたのですすめられるままにたくさん食べた。
イ そのときはおなかがすいていなかつたのであとで食べた。

ウ
おばさんのすすめにしたがつて一つだけ食べた。
自分のもつていたつくだにといっしょにして食べた。

1

ができたので、ぼくだけさきへ行くんです。」

「ほう、そうだったの。」

やつと安心したというように、おばさんはにつこりした。わらう

20

と、目が三日月のように細くなる。ひょっとすると、おばさんはたかしを家出した子どものように見ていたのかもしれない。

① おばさんはふくろの中からにぎりめしをとりだし、たかしにすすめた。たかしは、おなかはそんなにすいていなかつたが、せつかく

21

おばさんがすすめてくれるのだからと、一つだけ食べた。ごはんの中に、大きなつくだにが入つていてうまかつた。

「ぼっちゃんは、なん年生なの？」

「四年生です。」

「四年生？」

おばさんはいよいよおどろいたというように、目をパチパチさせた。

「うちの太郎など五年生やというのに、あまえんぼうでな、名古屋から東京の親類のうちへも、ひとりでよう行かん。しようがないんで、わしや今東京まで送りと、どけての帰りなんやが、おほんのころ、またむかえに行つてやらんならん。^② ほんとにはぼっちゃんととは、えらいちがいやなあ。」

おばさんは、すっかり安心したのか、お国ことばまるだしで話しだした。どうやら、おばさんは名古屋の近くのお百しょうさんらしい。

たかしは、内心とくいだつた。（岸武雄「くまうちの日までに」より）

● 喜平じい^{ハナシ}たかしのおじいさん。 小田原^{ハタケ}神奈川県にある駅。

名古屋^{ナゴヤ}愛知県にある駅。 内心^{ハラハラ}心の中。

3 気持ちをとらえる。

・「悲しい」「うれしい」「さびしい」「楽しい」など、気持ちを直接表している言葉に注目します。

・登場人物の会話や様子・行動から気持ちを読み取ります。

例題 3

——線②「ほんとにぼっちゃんとは、えらいちがいやなあ。」とあります。たかしはこれを聞いてどんな気持ちになりましたか。文章中の言葉を使って書きなさい。

4 あらすじをとらえる。

起^{ハサウエイ}こうつたでき^{ハサウエイ}ことを順序^{ヒトセジ}だてて読み取り、物語のあらじ(でき)との大まかな流れ^{ヒトセジ}をとらえます。

例題 4

——この文章のあらすじとして正しいものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

A たかしは車内で会つたおばさんに家出と疑^{クレ}われたようで、なぜひとりで電車に乗つているのかをたずねられて困^{クモリ}つた。

B たかしはとなりの席のおばさんの子どもがひとりで電車に乗つて東京へ行つたことを聞き、自分もがんばろうと思つた。たかしは母さんと別れて旅に出たことがさびしかつたが、名古屋までとなりのおばさんといつしょとわかつてほつとした。

C たかしは勇気をだしてひとりで旅を始めたが、そのことを乗



★詩の基礎知識

●詩とは：作者が見たり聞いたりしたことや、想像したことの中で、特に強く心に感じたことを、リズム感のある言葉で表現したものをいいます。ふつうの文章よりも、短く選びぬいた言葉を使い、表現をくふうしています。

例題 次の詩を読んで、後の問いに答えなさい。

あ
あじさい
尾上尚子

あ
洗つたばかりの顔で
あじさいが咲いています

はなびらをよせあつて
ちいさなしづくを
いっぱいだいて

しづくのひとつぶひとつぶに
あじさい色の空をうかべて
しんとして

ポイント 1 表現技法をとらえる。

詩では、場面や気持ちを効果的に表現するために、さまざまな表現技法が使われます。

比喩…ものを、別のものにたとえて表す。

直喩…「ようだ」「みたいだ」などを使つてたとえる。

隠喩…「ようだ」「みたいだ」などを使わずにたとえる。

擬人法…人間でないものを人間に見立てる。

体言止め…行末を、体言(ものの名前を表す言葉)で結ぶ。

対句…構成のよく似た語句をならべて、印象を深める。

例題 1 —線「洗つたばかりの顔」とありますご、ここで使われている表現技法を次から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 反復
- イ 体言止め
- ウ 擬人法
- エ 対句

2 詩のまとまりをとらえる。

空白の行で区切られたまとまりの一つ一つを「連」といいます。

例題 2 あの詩は何連で構成されていますか。漢数字で答えなさい。

□
連

い

お魚

金子みすゞ

海の魚はかわいそう。

お米は人につくられる、

牛はまき場でかわされてる、
こいもお池でふをもらう。

けれども海のお魚は

なんにも世話にならないし
いたずら一つしないのに

こうしてわたしに食べられる。

ほんとに魚はかわいそう。

ふ 小麦でつくった食べ物。

詩の種類

詩は形式の上から、次の二つに分けられます。

自由詩	それぞれの行の音の数にきまりがない詩。
定型詩	それぞれの行の音の数にきまりがある詩。 例 五音・七音や、七音・五音だけで作られた詩。 (五七調・七五調)

3

詩のリズムをとらえる。

- 詩は、独特のリズムを持つていることがあります。
- それぞれの行の音の数を一定にそろえたり、同じ言葉をくり返したり、対句表現を使ったりしてリズムを出します。

例題 3

この詩のリズムについて述べたものとして、適切なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

- A 音の数をほぼ七音と五音にそろえてリズムを出している。
B ものの音や声を表す言葉を使ってリズムを出している。
C すべての行の頭を同じ音にしてリズムを出している。
D 一つの言葉を何度もくり返してリズムを出している。

4

気持ちをとらえる。

詩に、どんなことがえがかれているかをとらえます。

- 動物や植物や人間の様子、場面の様子に注目し、作者がどんな気持ちでいるか、何に感動しているかを読み取ります。

例題 4

この詩には、作者のどのような気持ちがこめられていますか。次の文の□にあてはまる言葉を、詩の中からぬき出しなさい。

は、人間に

をされるわけでもなく、いたずらをして人間を困らせるわけでもないのに食べられて

しまうので、

だという気持ち。



説明的文章の読み取り方

● 説明文とは、ある事がらについての事実や筆者の考え方を、読み手が理解しやすいように筋道を立てて説明した文章。実験などの手順や結果と、それからわかることがまとめられた文章や、事実と事実に基づく筆者の意見が書かれた文章などがあります。

例文 次の文章を読んで、後の問い合わせに答えなさい。

- ① みなさんはテレビゲームを持っていませんか？「新しい機種を買つたら、2台もあつてじやまだとお母さんにいわれる」「新しい機種が出るなら買わなかつたのに。くやしいー……なーんてこと、ありませんか？」
- ② ゲームセンターはどうでしょう？いろいろなゲーム機があり、「1回100円」とか払つて遊びますよね。機械自体は買いません。ゲーム機というモノではなくて、「ゲームで遊ぶ」というサービスに対してお金を払つているのです。これならゲーム機を何台も持つ必要はないし、新しいのが出たらゲームセンターに入れ替えてくれますから、いらなくなつたあとどうやって捨てようか、とみんなさんが心配する必要もありません。
- ③ ゲーム機というモノは最初から最後まで会社のもので、お客様は使いたいときに借りて、そのサービスを楽しむことができるしくみなのですね。①そしてこのしくみは、ゲーム機だけではなく、今は「買うのが当然」のものにだつて使うことができるのです。

指示語の指す内容をとらえる。

・指示語は、物事を指示する言葉です。

・指示語の指す内容は、ふつう、指示語よりも前にあります。

例題1 — 線①「このしくみ」とは、どんなしくみですか。「モノ」という言葉を使って、まとめて書きなさい。

接続語の役割をとらえる。

接続語は、言葉と言葉、文と文、段落と段落などをつないで、そのつながり方をはつきりさせる言葉です。

接続語の役割をとらえる。

例題2

□にあてはまる言葉を次から一つ選び、記号で答え

アだから イつまり ウでも エたとえば □

段落の要点をとらえる。

・段落の要点とは、その段落の中で筆者がいちばん説明したい事がらのことです。

・段落の中でくり返される言葉や、大切な文（中心文）に注目して、その段落で筆者がいいたいことを読み取ります。

- ④ スウェーデンでは「洗濯機は売らず、洗濯する機能を売る」という実験をしました。普通は洗濯機を買いますが、この実験では、家庭は洗濯機を会社から借りて、1回使うといくら、と回数に応じてお金を払います。
- ⑤ するとどうなるでしょう？ 洗濯機が自分の物ならあまり気にせず使いたいだけ使いますが、「1回いくら」になると、むだにならないよう気をつけて、もつたない使い方はしなくなります。使う水や洗剤、電気の量が減るので、地球への悪影響を減らせます。
- ⑥ では売る人は？ 洗濯機を1台売るといくらもうかる、というしくみなら、どんどん作って、どんどん買い替えてもらわないと困ります。②、会社の洗濯機をお客さんに貸すとなると、今度は逆。できるだけ長持ちする洗濯機を作つて、故障したら修理しやすいようにしておかなくてはなりません。まだ使えるのに買い替えをすすめるのではなく、修理しながら長く使うことになります。これもやっぱり環境にやさしい結果になるのですね。
- ⑦ みんなのテレビゲームも洗濯機も、そのうちきっと、いる間だけ借りて使う、新しい機種が出たら取り替えてもらえる、いらなくなつたら引き取つてもらえる、という「サービス」を買うものになるかも知れませんね。そうしたら、みんなもお母さんも、そして地球もハッピーになれますね！
- （枝廣淳子「いまの地球、ぼくらの未来」より）

35

30

25

20

例題3

⑤段落の要点をまとめた次の文の□にあてはまる言葉を、文章中からぬき出しなさい。

洗濯機の

しなくなり、□を減らせる。

は

4 筆者が伝えようとしていることをとらえる。

・説明文では、筆者が文章全体を通じて読者に伝えようとされている事がらを読み取ることが重要です。
・何について説明しているかという話題をとらえ、話題について、筆者の見方や考え方をまとめている部分に注目して読み取ります。

例題4

この文章全体で筆者が最も伝えたいこととしてふさわしいものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア ゲームセンターで、サービスに対してお金を払うようになると、ゲーム機を何台も持つ必要はなくなる。

イ 洗濯する機能を売るようすれば、売る人は長持ちする洗濯機を作り、修理しやすくするようになる。

ウ ゲーム機も洗濯機も、節約のために、修理をしながらできるだけ長く使うことを考へるときがきている。

エ モノではなくサービスを買うようになれば、むだがなくなるだけでなく、地球環境にもよい結果を生む。



問題の考え方

1 「ぬき出しなさい」と「書きなさい」を区別する。

早朝の窓の外に、運動場が見えた。⁽¹⁾そこには一人で走るみゆきちやんの姿があった。「みゆきちゃん……。」わたしはびっくりしてその姿を見つめた。こんなふうに毎朝走る練習をしていたなんて、⁽²⁾思いもよらないことだった。

(1) 線①「そこ」とはどうですか。

文章中からぬき出しなさい。



() 運動場

↑ 「ぬき出しなさい」とあるので、文章中の言葉を変えず、そのまま書きます。

(2) 線②「思いもよらないこと

だつた」とあります。このときの「わたし」の気持ちを、文章中の言葉を使って書きなさい。

↑ 「書きなさい」とあるので、文章中の言葉を使って書きます。



- 「ぬき出しなさい」とあるときは、習っていない漢字が出ていても、ひらがなには直さずに、そのまま漢字で書きましょう。
- 「文章中の言葉を使って書きなさい」とあるときは、文章中の言葉を利用し、語順や文末などを変えて、文の形を整えて答えましょう。

2 指定された字数どおりに答える。

漢字は中国からわたりてきたものです。「花」という漢字には「はな」という読みがあります。訓読みですね。これは、もとの漢字がもつていた意味と、同じ意味の日本語が結びついてできたものです。「花」には、ほかにも「カ」という音読みがあります。これは、もとの中国語の発音が漢字の読みとして定着したものです。

(1) 線「これ」とは何ですか。文

章中から三字で

ぬき出しなさい。



(2) 音読みは、何が漢字の読みとして定着したのですか。十字以内でぬき出しなさい。

↑ 「三字で」とあるので、三字ちょうどの言葉をぬき出します。

も	と	の	中	国
の	発	音		

↑ 「十字以内で」とあるので、十字かそれよりも少ない字数の言葉をぬき出します。

「十字以内」の場合、八字以上がめやすになります。



- ます田に一字ずつ文字を書きますが、一字下げないで書き始めます。
- 「一文」とは、句点(。)で区切られているひとまとまり。「部分」とは文の中の一部です。「一つ以上の文にまたがる」ともあります。

「、」や「。」も一字に数えて書く。

ワニは、卵のときの温度によってメスかオスかが決まります。
たとえば、ミシシッピーワニというワニでは、温度が高いか低いか
だとメスになり、中くらいの温度ではオスになります。
大人になつたワニは川や湖にすんでいますが、ときどき陸にあ
がつて日光浴ひこうよくをします。これは体温たいへんを調節ちょうせつするためです。

(1) 線①「メスかオスか」が決ま



るしくみが具体的てきせきにわかる一文を文
章中からぬき出し、初めと終わりの

↑ 「、」や「。」(句読点くとうてん)も一
字として数えます。句読点

な	え	ば	、	ミ
り		ま	、	、
ま		す	、	、
す		。	、	、

を数えないときは、問題
に「句読点は字数に数えま
せん。」などの指示があり
ます。

(2) 線②「体温を調節するため」
にワニはどうしますか。文章中の言
葉を使って十字内で書きなさい。

陸	地	日	光	浴
を	す	る	。	。

↑ 答えの文の終わりには「。」
をつけます。この「。」も
一字として数えます。

答えの最後の言葉に気をつける。

タスケは雪山で、足にけがをしてしまった。真っ白なもうぶぶ
きの中を進みながら、ときどきよろめいた。

ビュウウウ。ひときわ強い風が耳の中で鳴る。するととつぜん、
ふしぎなことが起つた。目の前に茶店があらわれたのだ。
「これは、どうしたことじやろう。」タスケは目を見はつた。

(1) 線①「よろめいた」のはなぜ



ですか。文章中の言葉を使って十字
内で書きなさい。

足	に	け	が	を
し	た	か	ら	。

↑ 「なぜ」ときかれたら、「……から。」「……ので。」
など、理由を表す表現を
使って答えの最後をまとめ
ます。

(2) 線②「目を見はつた」とあり
ますが、どんなことに目を見はつた
のですか。文章中の言葉を使って書
きなさい。

例 目の前に茶店が
あらわれたこと。

↑ 「……と」「……」と
ときかれたら、「……
と」と答えます。



□ 「」(かぎかっこ)などの符号も一字として数えます。

□ 「……は何か?」ときかれたら、文末を「……」と「やもの」の名前な
どにします。「どんな様子?」ときかれたら、「……様子。」と答えます。

物語(1)

場面をどう見る

確認問題

次の文章を読んで、後の問い合わせに答えなさい。

正選手にえらばれて、三郎は大はりきりでした。
でも、なぜかすぐに、そのおかしな声がきこえるようになりまし
た。

練習で、ライトを守つていて、うたれたたまが自分のほうへくるな、とわかると、きゅうに目のまえがチカチカして、どこからか「トレルカトントン！」という声がきこえてくるのです。

とつちへ走つたらいいのか、まごまごとして、グローブを高だかとあげて、ばんざいしたり、へっぴりじになつて、まえへつんのめつたりしてしまいます。

とつぜんやつてくる、悪魔あくまのささやきみたいなトレルカトントンを、三郎は、どうすることもできません。

そのうえ、バッターボックスにたつと、こんどは、ウテルカトントンまできこえるようになりました。

「ウテルガトントン！ ウテルガトントン……！」
もう、ボールをえらぶどころではありません。

（手島悠介「三塁打だよ、かぎばあさん」より）

「そのおかしな声」について、次の各問いに答
えなさい。

「おかしな声」は、三郎が何のスポーツをしてい
るときにきこえますか。漢字二字で書きなさい。

「おかしな声」がきこえる場所や言葉についてまとめた次の表の（ ）に、あてはまる言葉をそれぞれ書きなさい。

きこえる言葉

ライト

ウテルカトントン！

(2) 以下の文章から読み取れることとして正しくないものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 三郎は、かんじんな場面になると、失敗しほしてしまう。

イ
三郎は、「ウテルカトントン」がきこえると、うてなくなる。
ウ
三郎は、正選手にえらばれたことをうれしく思っていた。

エ 三郎は、「トレルカトントン」という声にとてもはげ
まされる。

小説の構成法
場面のとらえ方

場面のわかる言葉に注目する。…「正選手」「練習で、ライトを守つ

三郎が何をいっているかがわかります。

2

次の文章を読んで、後の問い合わせに答えなさい。

何度もレンガをとびこえて、石段もかけあがつた。

息が切れ、心臓が爆発しそうに苦しい。足がもつれだした。あ

ぶないつと思つたときには、もう前のめりにたおれこんでいた。
芝生^{しば}にうつぶせになる直前、頭の上をすーっと黒いかたまり^②が飛んでいった。

ぼくはいやというほどおでこをうつた。手を出すよりも先に、おでこが地面に着地していただのだ。

「シュー、けが、したか？」

ジャヤだった。

ひざを折つてぼくをのぞきこんだジャヤの手に、数個の小石がにぎられていた。さつき、頭の上を飛んでいったのは、たぶん、この小石だ。

「サルは？」

ぼくは顔をひきつらせたまま、周囲^{しゆう}をきょろきょろ見まわした。

サルはどこにも見えない。

ジャヤの心配そうな目つきにやつと気づいて、「ありがとう」と小さい声でお礼をいったものの、はずかしくて、顔がかつとほてつていくのがわかる。

かぼそい女の子に助けられるなんて、かつこ悪いつたらいい。ライオンならともかく、自分よりもずっと小さいサルに追いかけられて、必死^{ひっし}で走ったあげくにころんだんだ。しかも顔から。

〈中川なをみ「茶畑のジャヤ」より〉

(1) から名前をぬき出しなさい。

(1)

(2) この文章の登場人物は、だれとだれですか。文章中

(2)

所まで来るのでに、どのようにして来たのですか。次の文の□にあてはまる言葉を、文章中からぬき出しなさい。

□をとびこえ、□をかけあがつた。

(3) 線①「芝生」とありますが、「ぼく」は、この場

面^{めん}でぬき出しなさい。

(4)

線③「はずかしくて、顔がかつとほてつていくのがわかる」とあります。が、「ぼく」がそのようになつたのは、なぜですか。適切なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

A 女の子にお礼をいつていなることに気がついたから。

B こんでけがをしたことを女の子に知られたから。

C 自分よりも小さいサルのほうがずっと足が速いから。

D かぼそい女の子にサルから助けてもらつたから。

(5) ① 場面を表す言葉に注目する。：場面をとらえるには、「だれが」「どこで」「何を」「どうした」かを読み取る必要があります。

② 「だれ」について書かれているのかを読み取る。：まず登場するのは「ぼく」で、その後女の子が声をかけてきます。一人の関係から、「だれが」「どうした」場面かをとらえましょう。

練習題

次の文章を読んで、後の問い合わせに答えなさい。

たきのうら側の岩の上に、かわうその親子①がすんでおりました。母かわうそは、ずいぶん年とつていて、ほかのかわうその二倍もの大きさがありました。子かわうそはまだ生まれて間もなく、近ごろ、ようやく走り歩きができるようになつたばかりでした。

母かわうそはたきつぼの魚や、里の農家のひな鳥を取ってきて、子どもを育てておりました。

ある夜でした。いつものように母かわうそはえさをあさりに出かけました。

岩の草むらを二、三歩行くと、すばらしいにおいでです。

ピヨ、ピヨ、ピヨ——。ひなの鳴き声がします。

音一つ立てず、まるでへびのように、草むらの中をはい進みました。

ひな鳥が、はねをばたつかせて鳴いているのです。

一とびで、ひなの頭をかみくだくことができる所まで来ました。

ぐつと頭を地につけて、身がまえをしました。その時、いやなに③おいがぶーんとできました。

人間と鉄のにおいです。

それは、たしかに、そのひな鳥の所からにおつてくるのです。

④おいたかわうそは、白い歯をむき出して、ウ、ウ、ウと、きげん悪くうなりました。

それは、この心もうつとりするような、おいしそうなひなに飛び

(5) 年百年じゅう¹¹年がら年中。一年中。いつも。

- (1) — 線①「かわうその親子」を別の言い方で表すとどうなりますか。次の□にあてはまる言葉を、文章中からそれぞれぬき出しなさい。

□

□

- (2) — 線②「すばらしいにおい」、③「いやなにおい」とあります。ですが、何のにおいのことですか。文章中からそれぞれ三字と四字でぬき出しなさい。

□

□

□

□

- (3) — 線④「おいたかわうそは……うなりました。」とあります。が、なぜ「かわうそ」はうなつたのですか。適切なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア そばに人間がいるのではないかと、けいかいしたから。

イ ひな鳥がにげるのではないかと、心配になつたから。

ウ これからどのように行動しようかと、まよつたから。

エ 子かわうそはどこに行つたのかと、さがしていたから。

- (4) □にあてはまる言葉を次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア くたくた イ へとへと
ウ ペコペコ エ からから

□

□

2 物語(2) あらすじをとらえる

確 認 問 題

次の文章を読んで、後の問い合わせに答えなさい。

きょう、さくら子は、杏里のおもりりをしていた。ベビーベッドの杏里に歌を歌つてやつた。杏里は、^{*} プツチモニの歌が好きで、歌つてやるとごきげんがいいのだ。

おへやは、だんぼうがついて、あつたかだつた。あつたかすぎるぐらいだ。だから、さくら子は、⁽¹⁾ 空気のいれかえをしようと思つた。学校では、休み時間に必ずまどをあけて、しんせんな空気を入れるのだ。まどをあけて、ゆっくり十数えて、しめるつもりだつた。

「杏里、いっしょに数えようか。いち、にい、さん……。」

杏里が笑う。くちびるが、つばでてかてか光つてる。

しい、ごお、ろくう……。

ひちと言いかけた時、ガシャンと音がした。ふりむくと、まどのそばにあつたガラスの花びんが、こなこなになつて床におちていた。

びっくりした。杏里が泣き出す。

風はなかつた。花びんが急に、おちてわれるなんて、ぶきみだつた。まだから、なにかぶきみなものがはいつてきたよな気がした。そういえば、さつき、からすが、ぶきみな声でないていた。

杏里の泣き声が大きくなる。ハヤツーンヒツ、ハヤツーンヒツみ

(1) 登場人物 この文章の登場人物について正しく説明しているものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 杏里は、まだ小さな赤ちゃんだ。

イ 杏里は、歌を歌うのがじょうずだ。

(2) 内訳 線①「空気のいれかえ」について、次の各問い合わせに答えなさい。

1 さくら子は、なぜ「空気のいれかえ」をしようと思ったのですか。簡単に書きなさい。

2 さくら子はどのように「空気のいれかえ」をしようと考えたか。文章中の言葉を使って書きなさい。

(3) 内訳 線③「走りはばとびの選手みたい」は、だれの、ど

(4) 内訳 線③「走りはばとびの選手みたい」は、だれの、ど

たいな泣き方で、ヒツのところで体をびくんと動かす。こわがつて
いるようだ。

さくら子は、杏里をだいて、まどのところにかけよつた。まどを
しめる。かぎをかける。

「どうしたの。なんの音?」

ママが、へやの中にとびこんできた。

ドアのノブをもつたまま、さくら子を見て、まどを見て、床に
散ちつた花びんのかけらを見た。

「まつ、たいへん。」

大きな声をだした。杏里もさつより大きな泣き声をたてて、さ
くら子のうでの中で手足をうごかす。

「あぶない。」

ママは、まどのところまで、一足でとんできた。⁽³⁾走りはばとびの
選手せんしゅみたいだ。さくら子から、杏里をとりあげると、むねにきゅつ
とだきしめた。まほうのように、杏里が泣きやむ。ママのむねに
ほつペを押おしつけて、まばたきする。⁽⁴⁾

「いいなあ。」

急に、杏里がうらやましくなる。杏里みたいに、ママのむねで目
をとじてみたい。

（あさのあつこ「いえででんしゃ」より）
工 さくら子は、杏里がうらやましくなり、自分もだきしめても
らおうと、大声をあげて泣き出した。

（1） プッチモニ女性歌手グループ。

んな行動のことですか。次の文の□にあてはまる言葉を、文章
中からそれぞれぬき出しなさい。

□の、まどのところまで□でとんできた行動。

（5） □――線④「いいなあ。」とあります。さくら子はどんなことを「いいなあ。」と思ったのかを、わかりやすく書きなさい。

（6）

□ この文章の内容として正しいものを次から一
つ選び、記号で答えなさい。

ア さくら子は、まどをあけて花びんをわってしまつたが、花び
んのことを、ママに知られたくないと思った。

イ さくら子は、杏里が花びんをわって泣いているので、早く花
びんを片づけるために、ママに杏里をわたそうと思った。
ウ さくら子は、急に花びんがおちたことをぶきみに感じ、こわ
がる杏里をだき上げて、まどをしめてかぎをかけた。

工 さくら子は、杏里がうらやましくなり、自分もだきしめても
らおうと、大声をあげて泣き出した。

（1）～（6）の問い合わせ

登場人物の関係に注目する。：「おもり」「ベビーベッド」などの
言葉を手がかりにしてさくら子と杏里の関係をどちらえましょう。

登場人物の行動を読み取る。…さくら子や杏里やママがどういう行
動をとったのか、さくら子が何を考えたり感じたりしているかを順
にとらえ、話の内容を正確に読み取りましょう。

練習題

次の文章を読んで、後の問い合わせに答えなさい。

ある日のことです。

ゴリラがとなりの国へさんばに行きました。

すると、どのサルも、みんなこそそこそかくれてしましました。だれひとり出てきて、

「王様、ここにちは。」

なんて、あいさつをしません。

「けしからん。」

と、ゴリラの王様ははらを立てました。

自分の国へ帰ると、さつそく家来のサルにいいつけました。

「どなりのサルは、ふらちなやつだ。でつかいたいほうをつくって、どかんとぶつとばして、たたきつぶしてしまえ。」

「は、はい。」

と、こたえたものの、⁽²⁾サルたちはこまりました。何にもしないとなりの国へ、どうしてたいほうなんかうてましよう。

けれども、王様のめいれいです。いやとはいえません。

そこで、家来のサルたちは赤い顔をよせて、相談しました。

そのばんのうちに、⁽³⁾でつかいふしきなたいほうをこしらえました。

次の朝になりました。

たいほうは山の上にでんとすわっていました。

ゴリラの王様は、⁽⁴⁾。

「それ、うつて、うつて、うちまくれ。」

- (1) ふらちリ正しい道からはずれていて、けしからぬこと。
——線①「けしからん。」とあります。ゴリラの王様はなぜこう思ったのですか。わかりやすく書きなさい。

(2) ——線②「サルたちはこまりました」とありますが、なぜサルたちはこまったのですか。適切なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア となりの国のサルたちのほうが、強いとわかっていたから。

イ たいほうのつくり方を、知っているサルがいなかつたから。

ウ 何もしていらないとなりの国を、こうげきしたくなかったから。

エ ゴリラの王様が本気でいつているのか、わからなかつたから。

(3) ——線③「ふしきなたいほう」とあります。どんなところがふしきなのですか。わかりやすく説明しなさい。

(4) ^④にあてはまる言葉を次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 大あわて	イ 大よろこび
ウ 大よわり	エ 大泣き

(5) ——線⑤「ちょいとようすを見てこよう。」とあります。ゴリラの王様は、どのようにして、となりの国まで行つたのですか。

その声の終わらないうちに、どかーん、びりびりーんとたいほうの音がとどろきました。

となりの国では大きわぎになりました。

天からいろんなものがふってきました。

できたてのパンやおかしが、あられのようふつてきました。

もぎたてのミカンや、ネーブルがころんころんと落ちてきました。

「これはこれは、ゴリラの国から、おくりものだ。」

「まあ、うれしい。」

みんなはむちゅうで拾いました。

あくる朝になりました。ゴリラは山の上からとなりの国を見ました。

「どうやら、てきはこうさんしたらしい。⁽⁵⁾ちよいとようすを見てこよう。」

パラシユートをしょってゴリラはたいほうの中へもぐりこみました。

「それ、うて。」

「どかーん。」

ゴリラは空へうち出され、ふわりふわりとパラシユートで、となりの国へおりました。

するとあっちからもこっちからも、⁽⁶⁾サルがとび出してきました。

「きのうはどうもごちそうさま。」

サルは、みんなお礼をいいました。

「はてね。」

⁽⁷⁾ゴリラは目をぱちくりしました。(奈街三郎「ゴリラとたいほう」より)

わかりやすく書きなさい。

(6) — 線⑥「サルがとび出してきました」とあります。なぜサルたちはとび出してきたのですか。適切なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア また食べ物が飛んでくると思ったから。

イ 空を飛んできたゴリラがめずらしかったから。

ウ こわいゴリラからにげだそうとしたから。

エ ゴリラの王様にお礼をいいたかったから。

(7) この文章を時間の流れで三つに分けるとすると、二つ目はどこからどこまでですか。初めと終わりの五字をぬき出しなさい。

(8) — 線⑦「ゴリラは目をぱちくりしました。」とありますが、なぜゴリラは目をぱちくりしたのですか。「たいほう」という言葉を使って書きなさい。

【葉のまど】
はらを立てる(8行田)・おるという意味の慣用句です。
「はら」を使った慣用句には、ほかに「はらをかかえる(大笑いする)」「はらを決める(決心する)」などがあります。

3 詩(1) 詩の形式や表現上の特色をとじえる

確 認 問 題

1 次の詩を読んで、後の問い合わせに答えなさい。

かぜのこえ

桜井信夫

かぜのこえは あのこのこえ

かぜのこえを キキたくて
はしれば みみもとに

あのこのこえ

そらのふえのような

うみのうたのような

いつか えがおのむこうに
さよならがあつても

あのこのこえは かぜのこえ

あのこのこえを キキたくて
はしれば みみもとに

かぜのこえ

10

5

(1) 連線 「かぜのこえは あのこのこえ」とあります
が、この「こえ」をどのようなものにたとえていますか。詩の中
から二つぬき出しなさい。

つ

(2)



—— 線 「かぜのこえは あのこのこえ」とあります
が、この「こえ」をどのようなものにたとえていますか。詩の中
から二つぬき出しなさい。

かべ二つぬき出しなさい。



(3)

この詩の表現を説明したものとして正しくないものを次
から一つ選び、記号で答えなさい。

ア かぜを人間に見立て、音ではなく「こえ」と表している。

イ すべてひらがなで書くことで、かぜが強いことを表している。

ウ 1~4行と、9~12行の四行は、似た形になっている。

エ 4行目のように「(が)きこえる」という言葉を省いて
想像させる方法を使っている。



たとえのくらえ方 (2) の問い合わせ



たとえの言い方に注目する。何かにたとえるときは、「まるで」とか「まるでみたいだ」という言い方を多く使います。
この詩では、「ような」の形で使っていきます。「ようだ」「みたいだ」を使わないで、「何は何だ」の形でたとえるときもあります。

2

次の詩を読んで、後の問い合わせに答えなさい。

盆踊り

小島祿琅

① ひらひらと
蝶々みたいに

うたにあわせて

輪わがしほむ 輪わがひらく
咲さきいた ゆかたの

どんとこどん
うちよせる波のひびき
はずむたいこの波音が
森にひびく 星にこだまする

*はちまん
八幡さまの境内は

ゆかたのリング 蝶々のドーナツ

顔の輪 うたの輪

八幡さまと八幡神がまつられている神社。

くふうされた表現のどちらえ方……(2)の問い合わせを想像する。この詩の場面では、実際に波の音が聞こえているのか、それとも別のものの音を波の音にたとえているのかに注目しましよう。八幡さまの境内に聞こえている音としてえがかれているのは、「たい」と「うた」です。

(1)

——線①「蝶々みたいに」とたどえているのは、どんな様子ですか。適切なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。
ア みんながそれぞれ、蝶々の絵のうちわを持って歌っている様子。

イ　うちわであおぎながら、輪になつておどつている人を見ていい子。

して い ま す か。 次 の 文 の () に あ て は ま る 言 葉 を、
詩 の 中 か らぬき出しなさい。

二十九

——線③「蝶々のドーナツ」と同じ内容を言いかえた

表現として適切なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア ゆかたのリンク
イ 顔の輪
ウ うちわの輪

ウ
うたの輪
工
うちわ

工うちわの輪

1

1